

被爆79周年、第30回ヒロシマ市民の描いた

原爆

絵画展 入場無料

2024年8月24日(土) AM 11:00~ PM 5:00

2024年8月25日(日) AM 9:30~ PM 5:00

坂戸市文化施設オルモ(東武東上線北坂戸駅東口すぐ前)



今年は、被爆・敗戦から79年です。

1945年8月6日、広島に落とされた原爆。

被爆した市民の描いた何千枚もの絵画。

広島市民の手による、あの日の広島の記録。

その絵画の一部をお借りし、展示いたします。

どうぞ、ご覧ください。

ふるさとの美しい風景、

かけがえのない子どもたちの未来、

私たちの大切なものを、失わないために。

悲惨な戦争を、二度と繰り返さないために。

↓絵:かべをやぶって娘を助け出そうとする母
香川千代江さん(西白島町)



特別企画 8月24日(土)AM11時~

私の戦争体験と全国空襲連の活動 高橋 明子さん(坂戸市柳町在住)

1944年に学童疎開で茨城へ。そして1945年の東京大空襲で家族を失い、孤児となられた高橋さんは戦後「全国空襲被害者連絡協議会」の活動を続けてこられました。ご体験と平和への思いを語っていただきます。



ホームページをご覧ください。
QRコード、または、「原爆絵画展坂戸・鶴ヶ島地区実行委員会」で検索できます。

主催:原爆絵画展坂戸・鶴ヶ島地区実行委員会

(問い合わせ先・Tel049-289-2527 武井)

後援:広島市、長崎市、埼玉県・坂戸市・鶴ヶ島市及び各教育委員会、丸木美術館
埼玉新聞社、テレ玉、FM NACK5、NHKさいたま放送局
朝日新聞社さいたま総局、毎日新聞さいたま支局、東京新聞さいたま支局、
琉球新報社(一部申請中)